

情報管理態勢の整備、情報管理プロセスを通じた情報漏えいの対策検討、事例のケース別検討、

私たちを取り巻く「サイバー」な出来事・・・

# 顧客情報管理とリスクマネジメント

## ◆開催要領◆

<日 時> 2017年 6月 19日(月) 13:30~17:00

<会 場> 「企業研究会セミナールーム」(東京・麹町) 東京メトロ麹町駅より徒歩5分

## 講師

有限責任監査法人トーマツ アドバイザリー事業本部 マネジャー 関谷正樹氏

【講師略歴】信託銀行及び日系・外資系コンサルティング会社を経て現職。銀行や証券等に対して、コンプライアンス、J-SOX 対応、内部監査、システム監査、オペリスク管理態勢整備等の支援に従事。共著に『金融機関のオペレーショナル・リスク管理態勢』『金融犯罪対策の手引き』(金融財政事情研究会)、その他、事務過誤対策、ヒューマンエラー対策、業務品質向上等に関する論文多数。中央大学ビジネススクール、金融情報システムセンター (FISC)、金融財務研究会等にてセミナー講演実施。会計士補、上級システムアドミニストレータ。

ソフトバンクテクノロジー(株) 技術統括 セキュリティソリューション本部

脅威情報調査室シニアセキュリティリサーチャー 辻伸弘氏

【講師略歴】1979年大阪府生まれ。セキュリティ・エンジニアとして、コンピュータの弱点を洗い出し修正方法を助言するペネトレーション検査などに従事している。自宅では、趣味としてのハニーポットの運用、侵入検知システム(IDS)による監視、セキュリティ情勢の調査および分析などを行っている。セミナー登壇多数の他、日経プラス10(BSジャパン)出演、「実践Metasploit」(オライリー)監訳、オンライン記事として、「セキュリティ・ダークナイト」(@IT)「セキュリティのトビラ」(マイナビ)などで執筆。著書に「あなたのセキュリティ対応間違っています」(日経BP社)がある。

## ◆ご参加頂きたい方◆

情報システム・法務・監査部門の方、情報セキュリティ対策のご担当者

●受講料 ●1名(税込み、資料代 含む)

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

正会員	32,400円(本体価格 30,000円)
一般	35,640円(本体価格 33,000円)

申込書 FAX: 03-5215-0951

171357-0313	2017.06.19	顧客情報管理とリスクマネジメント	
ふりがな 会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所属 役職		
E-Mail			
ふりがな ご氏名	所属 役職		
E-Mail			

### ■参加要領

申込書はFAX、または下記担当者宛 E-mail にてお送り下さい。  
以下の当会ホームページからお申し込みいただけます。

後日(開催1週間~10日前までに)、受講票・請求書をお送りします。(https://www.bri.or.jp)

- \*よくあるご質問(FAQ)は当会ホームページにてご確認ください。([公開セミナー] → [よくあるご質問])
- \*お申込後のキャンセルはお受けしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理の方のご出席をお願いいたします。
- \*最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。

### ■お申込・お問合せ先

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局

担当 鈴木 E-mail: a-suzuki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3513 FAX: 03-5215-0951

東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE2F

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

※申込書をご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

6月19日(月)

於:東京・麹町「企業研究会セミナールーム」

【第1部】13:30 ~ 15:30

## 「顧客情報管理とリスクマネジメント」

多くの企業で内部統制（J-SOX）や顧客情報管理態勢を整備しているものの、顧客情報の漏えい事件は後を絶ちません。いくら管理態勢を強化しても、さらにその裏をかく事件が起こり、対策が後手に回り、その対応の困難さが浮き彫りになっています。第1部では、あるべき顧客情報の管理態勢を整理し、漏えい防止施策を検討していきます。合わせて、情報管理のプロセスから、事後的な改善施策を図るのみならず、事前的なリスク管理を通じた予防施策についても検討します。また、トピックスとして改正個人情報保護法の実務ポイントを確認します。

### 1. 顧客情報管理態勢の整備

- ・顧客情報管理態勢の構成
- ・安全管理措置
- ・従業員の監督
- ・委託先管理
- ・CSIRT の設置
- ・BCP 対策

### 2. 情報管理プロセスを通じた情報漏えいの対策検討

- ・情報管理プロセスの整理
- ・リスクの洗出し
- ・リスクに応じた予防施策
- ・情報管理態勢の定着化
- ・顧客情報流出時の対応

### 3. 事例の検討

- ・社内不祥事のケース
- ・委託先不正のケース
- ・外部からの攻撃のケース

### 4. 改正個人情報保護法の実務ポイント

有限責任監査法人トーマツ アドバイザリー事業本部 マネジャー 関谷正樹氏

【第2部】15:30 ~ 17:00

## 「私たちを取り巻く“サイバー”な出来事」

～忍び寄る影の実体と向き合うため～

ここ数年で私たちにとって“サイバー”という言葉がより身近になってきました。もはや、日常の一部になってしまったといっても過言ではないでしょう。それにはもちろん便利であり人を幸せにする側面も多分にありますが一方でそれは見る方向を変えれば「便利な凶器」となります。標的型攻撃、不正送金、身代金要求ウイルス、フィッシング、内部情報漏洩などなど。サイバー空間の安全は今や交通安全や地域社会の安全と同様に多くの人がそれぞれ意識を高め力を合わせていかなければならなくなっています。このセッションでは私が向き合ってきた脅威をデモを交えることでその実体を見ていただき、一緒に考える時間を過ごしましょう。

ソフトバンクテクノロジー(株) 技術統括 セキュリティソリューション本部  
脅威情報調査室シニアセキュリティリサーチャー 辻伸弘氏